

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、堅調な米経済指標を受けて引き続きドル買いが優勢の展開となった。公表された米新規失業保険申請件数は28.2万人と市場予想対比やや増加したものの、4週間移動平均では27.1万人と依然として低水準に留まっている。また、4月中古住宅販売契約件数も前月比3.4%増と相応に強い数字を記録した。イエレン議長の「年内利上げが適切」との発言に加え、サンフランシスコ連銀のウィリアムズ総裁も昨日、「米経済が1-3月(第1四半期)の弱さから回復するのに伴い、当局が年内に政策金利を引き上げる公算が大きい」との見解を示した。この他、「米当局は恐らく徐々に金利を引き上げ、数年をかけて正常な水準に戻していく見込み」、「利上げについては6月を含めて全ての会合で検討されるだろう」とも語った。グローバルにドル買いトレンドが形成されつつある中、レアル相場も取引開始直後からドル買いレアル売りが進行し、一時3.19台に迫る時間帯も見られた。

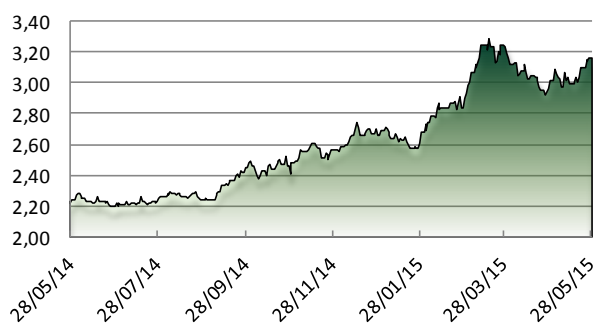
ブラジル議会上院は27日、労働者に対する給付削減を盛り込んだ財政緊縮法案(暫定措置法665号)に続き、年金給付の削減を盛り込んだ財政緊縮法案(暫定措置法664号)を50対18の賛成多数で可決した。665号同様、ルセフ大統領の署名を経て正式に施行される。政府は当初、本法案により400億レアルの財源捻出が可能と見込んでいたものの、少ない勤続年数でも年金の満額支給が受けられる措置が盛り込まれるなど、下院の要求により修正が加えられており、当初案は骨抜きにされた。政府は拡大する財政赤字を縮小させるため、引き続き新たな財源捻出を模索する必要に迫られている。

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月27日	5月28日	前日比	4月28日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,38	39,19	-0,19	40,44	-1,25
USD / BRL Spot	BRL	3,1397	3,1628	+0,0231	2,9373	+0,2255
USD / JPY Spot	JPY	123,66	123,95	+0,29	118,86	+5,09
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	54.236	53.976	-260	55.812	-1.836
CDS Brazil 5yrs (クレディットデフォルトスワップ)	bps	230,2	232,7	+2,5	226,6	+6,1
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,41	12,23	-0,18	12,65	-0,42
DI Future Jul16 (金利先物)	%	13,75	13,66	-0,09	13,51	+0,15
3 Months US Dollar Libor	%	0,284	0,284	+0,000	0,278	+0,006
CRB Index (国際商品指数)	Index	220,2	220,9	+0,7	224,7	-3,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

